ワークショップ 信仰とパフォーマンス

~イディッシュ語圏における舞踏文化の伝統と変革~



日時:平成22年1月22日(金) 16:20~19:00

場所:大阪大学豊中キャンパス 21世紀懐徳堂多目的スタジオ

講師: 吉田佐由美 (講演・ダンス実演指導)、樋上 千寿 (演奏・実演指導)

東欧ユダヤ・ダンスの代表的なレパートリーについて、その歴史的・文化的背景やダンスとセレモニーとの関連を解説。生演奏にあわせて、ダンスの実演指導を行います。

講師プロフィール

吉田佐由美: 1980 年代より、欧米のクレズマー(東欧ユダヤ音楽)演奏家や研究家と交流しながら、イディッシュ・ダンスの実践に取り組んできた。2000 年からはドイツ・ワイマールで毎年開催される、イディッシュ音楽に関するワークショップ「Yiddish Summer Weimar」を運営面でサポートしている。

樋上 千寿: 西洋美術史/ユダヤ文化論が専門、「シャガールが親しんだユダヤ音楽」をテーマに美術と音楽、研究と演奏を架橋する越境的活動を展開している。2004~2006 年度、大阪大学 21 世紀 COE プログラム「インターフェイスの人文学」特任研究員。

主催:大阪大学グローバル COE「コンフリクトの人文学国際研究教育拠点」

研究プロジェクト「ヴィジュアル・アートにおけるグローカル・コンフリクトの研究」「音楽の生産・消費・流通におけるコンフリクト」「美的近代におけるローカリズムと反ローカリズム」「シオニズムの考古学」 共同開催

問い合せ先: 大阪大学文学研究科ドイツ文学研究室 TEL/FAX 06-6850-5116